

アメリカ春季英語研修 報告書

都市教養学部 理工学系 生命科学コース 2年 林秀美

アメリカ西海岸のサンディエゴにある UC San Diego に通い、その地で一ヶ月間生活してきました。この研修で学んだこと、感じたことを「学習」、「生活」、「課外活動」の三点から報告していきたいと思います。

・学習・

授業があるのは平日の午前で、毎日3コマずつありました。クラスは日本人と中国人半々のクラスで、授業内のディスカッションの場面も多く、お互いの文化の違いをかなり深く交換することができました！スピーチを見てその内容について意見を出し合ったり、ネイティブ流に文法を習ったりと、日本との学習の差を感じる内容でした。クラスもみんな仲が良く、宿題も適度な難易度、量で、楽しく毎日学習することができました！



・生活・

温暖な気候でカラッとしていて、とても過ごしやすかったです。住んでいたアパートの立地も良く、スーパーや大きなバスターミナルが近くにあったので活動しやすかったと思います。学校が終わったらすこし遊びに出て、買い物をして帰宅し、ご飯を食べ、宿題をして寝るという生活が基本でした！

・アクティビティ・

午後は毎日フリーなのでクラスの友人とポトラックパーティーをしたり、海に行ったりとても充実していました。休日にはロサンゼルスまで出向きディズニーランドに行ったり、遠くのアウトレットに買い物に行ったりしました。だんだんと路線バスも使いこなせるようになるので行きたいところはほぼ制覇できました！UC San Diego Extension が主催のフォトスカベンジャーハントという写真を応募するイベントにも参加をし、かなりアクティビティを満喫したと思います。



滞在していた期間、毎日が新鮮で得ることがたくさんありました。アメリカに滞在することで、逆に日本の特徴に気づくなど、貴重な体験をすることができました。迷ったら是非参加すべきだと思います！